

平成25年度事業計画

【総括】

本会にとって最重要課題だった公益社団法人認定について願いは叶ったが、今後はそれを維持することと公益社団法人にふさわしい事業を模索しなければならない。診療放射線技師の資質向上をめざしながら、診療放射線に関する専門の職能団体として県民が望む公益活動も探っていかなければならぬ。

事業拡大のために、各団体との交流にも力を注ぎたい。特に日本診療放射線技師会、中四国放射線技師会協議会等との連携を深め、協力していく。

政権政党が変わっても日本診療放射線技師会の動向に変化はない。会員の生涯教育や調査活動に重きをおき、政策的戦略に打って出て、診療放射線技師の地位向上のために動くと予想される。生涯教育の点では、本県でも静脈注射(針刺しを除く)講習会を8月に、一般撮影の基礎講習会を2月に行う。またX線撮影技術読影研究会全国大会が11月末に医療センターで開催されることが決まっている。

中四国放射線医療技術フォーラム2013は、日本放射線技術学会との合同開催となった9県最後の山口県で開催される。基礎研究重視の技術学会と臨床重視の技師会の発表に歩み寄りが見られるのか、2巡目となる2014年岡山に向け注視すべき大会となる。

【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】公1

高知県診療放射線技師学術大会では従来の演題発表に加え、参加した診療放射線技師が「今日は来て良かった」と思えるような研修会・講習会を検討する。また本年度は一般撮影に関する講習会を予定しており、診療放射線技師の資質に関わる基礎的な講習に力を注ぎたい。

学術大会の実施

研修会・講習会の実施

調査活動

その他

【放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業】公2

漏洩線量測定については現在、依頼件数は少ないが、正確性と誠意を持って依頼機関の測定に診療放射線技師を派遣したい。

消防学校にも講師を派遣し、生徒にR I 災害の危険性を周知させたい。さらに県民からの被ばく相談についてはホームページでの受付、イベントでの相談コーナーを継続していきたい。

漏洩線量測定の実施

消防学校講師派遣

被ばく相談等の対応

その他

【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】公3

フレッシャーズセミナーは新人として習得すべき医療安全や感染対策、社会人としてのマナー等について学ぶことにより職業人としての自覚を深めることを求める。参加した若い診療放射線技師が興味を持つような新たな工夫も加えて取り組みたい。また技師長会については、呼びかけ文書にも検討を加え、より多くの技師長に参集していただけるように、経営やマネジメントに関する情報を提供していく。

フレッシャーズセミナー

技師長会

その他

【会員の福利及び相互扶助に関する事業】

各地区の企画立案を全面的に支持し、地区主体の組織作りに重点を置きたい。

表彰委員会については委員を委嘱し、受賞対象者の把握に努める。

求人求職活動については従来どおりのホームページ上での紹介に務めたい。

レクリエーションは、地区の活性化を図るため継続して実施したい。

表彰関連事業

求人求職に関する事業

レクリエーション

その他

【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の活動を行っていくために毎月の常務理事会と理事会は欠かせない重要な会議である。

各地区的活性化のため地区主導の事業を行うため各地区会を開催する。

情報公開の手段としてホームページや技師会だよりの充実に力を注ぎ、本会の1年間の事業の記録誌として放射線高知を発行し、分かりやすい広報活動をめざしたい。

サーベイメータは、漏洩線量測定を中心に放射線災害時にも貸出しをしていきたい。

今年は徳島で開催される四国サミットには、よりフレッシュな役員を参加させたい。そして、四国サミットを経験した役員の声を本会の事業に反映させていきたい。

がん撲滅のための活動であるリレーフォーライフは、今年度も参加したい。また、他の会の目的達成に欠かせない様々な行事については積極的に参加、支援していく。

理事会、常務理事会、各種委員会の開催

地区会・地区活動部会の開催

放射線高知の発行

技師会だよりの発行

ホームページの充実

サーベイメータ貸出サービス

四国サミットへの協力

リレーフォーライフへの参加

全国会長会議、関連団体会議への出席、関連団体との連携強化

各種研究会等の後援

その他